（様式3）

誓 約 書

東北大学加齢医学研究所

先端研究小動物MRIセンター長　田中耕三　殿

実験課題名：

このたび､PharmaScan 7T装置を利用して実験をするにあたり､下記の事項を厳守、承諾することを誓います｡

記

* 1. 実験者の安全を第一に考え､利用の際に注意を払うこと｡
	2. 実験中は､実験責任者が常に連絡がとれる体制にあり､実験責任者の指定する規定の用件を満たした現場担当者含め2人以上の立ち会いのもと行うこと｡
	3. 装置や備品の破損･汚損時には、RUTA事務局に即時報告すること｡
	4. 装置や備品の破損･汚損時には､全て実験責任者の責任で､現状復帰のための補償を行うこと｡
	5. PharmaScan 7T装置を利用中に、外傷、障害などの人的損害があった場合は、全て実験責任者の責任において補償すること。
	6. 既存の設備以外の機材を持ち込む場合、および既存の設備の変更を行った場合には、利用後に現状復帰を行うこと（実験後の清掃含）。
	7. 持ち込んだ機材は、全実験が終了後、すみやかに撤収すること（撤収しない機材は廃棄処分にされます）。
	8. 予約したマシンタイム以外の時間で、PharmaScan 7T装置を使用しないこと。
	9. PharmaScan 7T装置を、研究目的以外に使用しないこと｡
	10. 実験完了後は速やかにRUTA事務局に報告すること｡
	11. PharmaScan 7T装置の専属オペレータは、装置や備品、人的障害に関して一切の責任を負わない｡
	12. PharmaScan 7T装置を用いる際に､事故を未然に防ぐ注意義務は､実験責任者と実験者本人にある｡
	13. 上記の義務に違反があった場合は､ただちに利用を停止するとともに、損害に対しては実験責任者･担当者がすべて補償し、かつPharmaScan 7T装置の利用を恒久的に行わないこと。
	14. RUTAは、PharmaScan 7T設備の構築･維持･管理に細心の注意を払っているが、設備の仕様通りの機能･作動を一切保証するものではない。
	15. PharmaScan 7T装置を利用するにあたり、ガイドラインに記載されているすべての内容を厳守すること。

以上

 令和 　　年 　　 月　　　　日

 所属：

 実験責任者名：　　 印